

# 三密（さんみつ） 特別護摩行法のご案内

真言宗の寺院では新春修正会（しんしゅんししようえ）と言いまして元旦から護摩修法で火を上げ不動明王のお力を借り、心の底から生きる活力を奮起させる行事を初詣でよく行います。

「心こそが原動力」寺院でもよく言っていますが、心が元気でなければ前進していきません。さらに、人間行動には三つの大事なことがあります。うまくことが運ばない時、心意（こころ）が乱れ、呼吸（く）も乱れ自身（み）の体は平常の活動が困難になります。この三つが整わなければ開運できず、良くないことばかりやってきます。真言密教ではこれを『身口意』または『三密』と呼び、その行いを三業と言います。その三密をよい三業に変えることこそがつまりは開運となるのです。

自然界のリズムで冬は草花も枯れ果てるように人間も気力の下がる時期でもありません。特に十二月、一月、二月は注意時期と当寺院でもお伝えしております。

この時期は三密を良い三業にすることができにくい時期です。気が下がると身は疲れやすくなる、疲れてくると心（こころ）意（い）が乱れます。口からは愚痴が出て呼吸が乱れます。護摩はそんな三業を滅し、新たに前を向く滅罪生善の修行方法です。

この時期に、しっかりと護摩のお力を借りて正しい業に変えて行かれることをお勧め致します。普段のお願い事も三密を正しくさせることで叶っていくと思えます。

## 三密特別護摩修法のご案内

場所 大弥山 純聖寺

予定日 ※毎月第三日曜日と指定日 予約制

身 護摩修法

令和 六年 十二月（十五日）

口 護摩修法

令和 七年 一月（十九日）

意 護摩修法

令和 七年 二月（十六日）



◎完全予約制 コロナの関係で完全予約制とします。参拝ご希望の方は必ずお電話でご予約下さい。（人数制限あり）当日出席されなくてもお申し込みは可能です。当日お越しにならない方は開始お時間になりましたら当寺院の方角へ合掌礼拝してください。

※ お申込みの方でご希望の方に天然石独鈷杵ストラップをお渡し致します

# お申込み方法

身

心

願成就

山田太郎

32才

一口(身・口・意 護摩木三本) 千五百円

身・口・意の印鑑が押してある三本束の護摩木があります。これがおひとり様分です。身・口・意の三本とも『心願成就』と書いてあります。氏名と年齢はいつも通りです。

十二月は身、一月は口、二月は意をお焚きあげします。いずれも定例護摩か不動の縁日の護摩でお焚きあげします。三密特別護摩は修行です。徳積みです。普段の護摩とは違い自身の清浄を重んじます。三本組が一口ですが、五口することで五大明王の頂点である不動明王に。十二口することで不動明王の縁起数三十六不動や御付の三十六童子に。と縁起を担いで三密護摩修法をされる方もいらっしゃいます。数は一口でなくても結構です。

また、三密行の他に、**普段通り護摩木をお書きにもなれます。**

年末の締めくくり、年始の始まりの縁起のよい護摩です。正身・正口・正意で令和七年の好スタートを切ることができることを心よりお祈り申し上げます。

- ◎ 『身の護摩』に参拝される方は当日に護摩木とお代をお持ちいただいても結構です。
- ◎ 当日のお申込みも可能です。
- ◎ 当日出席されなくてもお申し込みは可能です。
- ◎ 当日参拝できない方は開始お時間になりましたら当寺院の方角へ合掌礼拝してください。
- ◎ お申込みの方でご希望の方に天然石独鈷杵お守りストラップをお渡し致します。
- ◎ ストラップはお申込み者に一個となります。
- ◎ 二口のお申込みでも変わりません。ご了承ください。
- ◎ ストラップは代表者様の住所に送らせていただきます。
- ◎ ストラップは一度目の護摩の後に送りさせていただきます。
- ◎ 参拝された方は『身の護摩』後にストラップをお渡し致します。

## お振込先

播州信用金庫 店名 福崎支店 (普) 口座番号 1419626

名義 一般社団法人 おおみさんしんこんみつきょうせんしゅうかい 大弥山真言密教専修会

FAXでお申込みの方の締め切り

締め切り 十二月六日(金) FAX到着分まで

お振込は 十二月十日(火)までお願い致します



問い合わせ 真言宗 大弥山 純聖寺 ☎&FAX 0790(27)80018